

2012 年度 秋季通常理事会 議事録

日時：2012 年 10 月 27 日（土）

13 時 00 分 ～ 15 時 30 分

場所：ホテルイースト 21 東京 3 階永代の間

出席者 理事 24 名 顧問・相談役・監事 11 名 局長代行 3 名 合計 38 名

議長 岸 久(会長)

議事進行 酒向明浩(専務理事)

議事録作成 高坂壮一(総務局長代行)

議事録署名人 佐藤喜代人(関東統括本部長)

古田土雅行(財務局長)

*酒向専務理事より、保志技術研究局長体調不良により代行選出が提案され、水澤泰彦関東統括本部常任幹事長が局長代行として、承認された。

1. 会長挨拶

岸会長より理事会開催にあたり挨拶が行われる。

開会にあたり、会員物故者の方々に対し黙祷が行われた。

【議題】

第 1 号議案 2012 年度事業報告 2013 年度活動予定 各局各委員会

岸会長より下記が報告された。

①2012 年 10 月開催の W.C.C.において、耳塚 史泰会員がアフターディナー部門優勝

②2013 年予定 4/20、21 東京インターナショナルバーショー

6/1、2 通常総会、第 40 回全国バーテンダー技能競技大会、

第 10 回フレアテンディングバーテンダーコンペティション

- ・ 事業計画を短期間で達成させなければならない。
- ・ 東京インターナショナルバーショー（カクテル文化振興会）
- ・ カクテル文化振興会は財団法人申請中

【総務局】（高坂局長代行）

- ・ 2013 年度春季通常理事会、通常総会、顧問相談役懇談会、顕彰式（6/1 グランキューブ大阪）
- ・ 2014 年度春季通常総会他（6/14 ホテル福岡シーホーク）

【技術研究局】（水澤局長代行）

- ・ 第 40 回全国バーテンダー技能競技大会、第 10 回フレアテンディングバーテンダーコンペティション（6/2 グランキューブ大阪）の説明
- ・ 大会マニュアルの作成

- ・ 全国ジュニアバーテンダーカクテルコンペティションを第 18 回から「エリートバーテンダーコンペティション」と名称を変更予定
- ・ 経験や年齢を問わない別大会の開催も検討中
岸会長よりフレアについて
- ・ 国際レベルで競う為にも、世界大会経験を多く積むべき
- ・ 慣例的に優勝者は再度大会出場が出来ないが、選手が少ないので何度（出場回数及び年齢上限を決めた上）でも挑戦できるようにしたい、との提案有り。挙手にて承認された。

フルーツカッティング部門について意見が出された

- ・ 昨今の作品が芸術的すぎて、営業にそぐわないのでは？
- ・ 以前のオードブル部門から移行した経緯を踏まえて、フルーツ部門の存在意義を見直すべき
- ・ 店で提供するフルーツは「安く、早く、きれいに」が求められている
- ・ 非日常の盛りつけがあったほうが良いのでは？当たり前盛りつけでは競技にする必要はないのでは？

これらの意見について、岸会長より大会競技に加わった経緯等を知らない会員へも伝えていく事が必要である、との解説がなされた。

【渉外事務局】（川島局長）

- ・ 新賛助会員 2 社、承認された
- ・ 協会名刺デザイン統一のため、新潟印刷様と進めている「オンライン名刺受注システム（仮称）」の説明がなされた。会員が直接、ホームページから発注できるもの。100 枚 1000 円（予定）
- ・ 作成 2 回目以降、安易に個人作成できないようにしたほうが良いのでは。との意見がだされ、川島局長も考慮している旨が説明された。

【広報局】（秋山局長）

- ・ スマートフォンアプリでカクテルレシピを公開（新オフィシャルカクテルブックの掲載も検討）費用対効果を考慮し、会員増につなげたい旨が説明された。
- ・ 協会 HP に支部や統括本部が直接、投稿できるページを加えた。

酒向専務理事より補足説明

- ・ HP アクセス数（10/1 から 10/25）約 10000 件。

【国際局】（耳塚局長代行）

- ・ 上野常務理事より、W.C.C.結果報告がなされた
- ・ 2013 年は、チェコ共和国（プラハ）にて 8/16 から 8/22 開催予定。

【顕彰委員会】（森委員長）

- ・ 2013 年ベストバーテンダーは 1 2 名の申請があり 12 時から行なわれた顕彰委員会において承認されたと報告がなされた。
- ・ N B A 国際賞は W.C.C.北京大会においてアフターディナー部門優勝の耳塚君を推薦、承認される。
- ・ ミスターバーテンダー、準ミスターは対象者なし

- ・ 会長表彰や支部及び統括本部顕彰の推薦も考慮する旨が説明された
【編集委員会】（酒向委員長）
- ・ 機関誌「バーテンダー」創刊、内容を一般会員向けも含め刷新していきたい。
- ・ HP にアーカイブとして『DRINKS』を順次掲載中。
- ・ 資料として、古い写真をお借りしたい旨の要望が出された。
【検定試験委員会】（早川委員長）
- ・ 新検定試験の導入について説明がなされた（秋のみ実施など）
- ・ 一般会員と正会員の検定内容を分けて、実施。
- ・ これまでより質の向上に努めていく。
【財務局】（古田土局長）
- ・ 2012 年度上半期中間報告がなされた。

第 2 号議案 一般会員について

酒向専務理事より、一般会員（コムロード会員）募集受付について説明がなされた。

- ・ 2013 年 4 月より開始（募集はそれ以前に開始）
- ・ HP にて入会受付、その他事務手続きは「角川デジックス（株）」に委託。
- ・ 会員証や会員バッジの発行。
- ・ 正会員は支部所属となるが、一般会員は協会所属となる。
- ・ 入会 web システム構築に対する費用については承認された。

第 3 号議案 一般社団法人移行

岸会長より進捗状況の説明がなされた。

- ・ 一般社団法人（一社）への移行は最終的な詰めの作業になっている。
- ・ 協会内の連結決算が必須。

第 4 号議案 新支部設立

岸会長より新支部設立について説明がなされた

- ・ 少人数にて設立は会計管理上、現状では非常に難しい。
- ・ 現在の問題点（未収会費、決算等々）を解決せねばならない。
- ・ この後に行なう「都道府県本部長会議」でも話し合いたい旨が説明された。

第 5 号議案 財団法人カクテル文化振興会設立

岸会長より財団設立の進捗について説明がなされた。

- ・ 「5/13 カクテルの日」を軸に、バーショーを複数開催していく。
- ・ 他団体との資格統合も将来的にはあり得る。

第 6 号議案 その他

- ・ 酒向専務理事より、名誉会員 3 氏が紹介され、承認された。
清水一夫氏（北海道）、小松利春氏（関東）、相原勝氏（関東）

* これまでの慣例によつての推薦は、今季限りとし今後は定款細則に基づいていく。

- ・ 酒向専務理事より、TOKYO International Bar Show 2013 の予定が説明された。
 - ・ 2013 年 4/20（土）、21（日） 渋谷にて
 - ・ 前売り開始、一般向けは 2013 年 2/10 予定
 - ・ 各統括本部のブース設置も検討中、協力をお願いしたい。
-
- ・ 酒向専務理事より、JTB より提案「街カクテルに出会える BAR プロジェクト」の説明がなされた。費用はかからず、JTB が会員店舗を広報してくれる。
 - ・ 会員の入会促進にも繋がるであろうとの意見が出された。
-
- ・ 中村健二特別国際顧問より、W.C.C.について意見がだされた。
 - ・ 2013 年チェコ共和国、2014 年南アフリカ共和国、2015 年未定なので、東京開催も視野に入れてほしい。
-
- ・ 西田理事より質問。（今後、「公益法人」を目指していくのか？）
- 回答：現在は「一般社団法人」認可に向けて進行中であり、公益法人化も考慮しているとの説明が岸会長よりなされた。

以上をもって議案のすべてが協議され 2012 年度秋季通常理事会が終了した。

上記の決議を明確にするため、議事録署名人は署名捺印する。

議事録署名人

（古田土局長、佐藤関東統括本部長を予定）

2012 年 10 月 27 日 社団法人日本バーテンダー協会 2012 年度秋季通常理事会